



6/24 甘い香りを楽しんで 尾道産「桃」最盛期

県内シェア6割を誇る尾道産「桃」の出荷が最盛期を迎えました。

JA尾道市桃部会 山田清部会長は、「今年は雨が少なく小粒だが、香りと糖度は素晴らしい」と話していました。

運び込まれた色鮮やかな、「日川白鳳」「赤宝」、新品種の「さくひめ」を、JA職員が、形や大きさにより丁寧に仕上げし、箱詰めしました。8月上旬まで、県内市場に出荷されます。



6/26 子どもたちがサッカーで 姉妹都市交流

姉妹都市今治市・尾道市少年スポーツ交歓大会(サッカーの部)が因島運動公園で行われました。尾道市と今治市のそれぞれ2チームが対戦しました。

それぞれのチームは、市内の複数の小学校から集まった子どもたちで構成されています。尾道市からは31人の子どもたちが選手として参加しました。

子どもたちは、「楽しかった」「点が取れてうれしかった」「あまり攻められなかった」と、それぞれの思いを聞かせてくれました。



7/1 世界一有名なペンギン ピンゲーが尾道にやってきた

尾道市立美術館で開催中の「40周年記念 ペンゲー展」に合わせ、ペンゲーとピンガが市役所を訪れました。美術館では、アニメーションで実際に使われていたクレイ人形やジオラマ、作者直筆の資料メモなどが展示されています。この日のために南極から来たというペンゲーたちは「ここでしか見ることのできないペンゲーの魅力を探しに来てください」と、展覧会をPRしました。



7/6 川の生き物たくさん見つけたよ

西藤保育所5歳児が、保育所近くの藤井川親水公園で、福山大学海洋生物科学科の学生や地域の皆さん、西藤小1年生たちと川遊びを楽しみました。タモ網で生き物を捕まえたり、大学生たちが捕まえたナマズやモクズガニなどにタッチプールで触れてみたりして、身近な自然と触れ合いました。

子どもたちは、「ナマズがとれたのが嬉しかった!」「体はぬるぬるだった」と、ずぶ濡れになりながら川遊びを満喫していました。